

## 第19回電波功績賞表彰式が開催されました

去る6月18日、第26回通常総会に引き続き、第19回電波功績賞表彰式が開催され、佐藤勉総務副大臣から総務大臣賞の表彰状及び副賞が授与されました。また、当会の大坪会長から社団法人電波産業会会長賞の表彰状及び副賞が贈呈されました。



第19回電波功績賞を受賞された皆様



表彰式における  
佐藤勉総務副大臣のご挨拶



電波功績賞選考委員会  
羽鳥光俊委員長のご挨拶



受賞者を代表して  
杉本篤実氏のご挨拶

### 1 総務大臣賞の表彰

- (1) 「地上デジタル放送方式の海外普及に関する貢献」  
杉本 篤実 殿（有限会社テクアーク 代表取締役）

地上デジタル放送の日本方式(ISDB-T)の海外普及活動において、普及活動のた

めの組織の発足当初から中心的役割を担い、特にブラジル連邦共和国においては長年の活動で関係者との友好関係を築き、ISDB-Tを基礎とした同国の方式決定に多大な貢献をしました。



(有)テクアークの杉本篤実氏への総務大臣賞の授与

- (2) 「W-CDMAにおけるフェムトセル用超小型基地局装置の開発および実用化」  
株式会社NTTドコモ フェムトBTS開発グループ  
代表 尾上 誠蔵 殿 (株式会社NTTドコモ 無線アクセス開発部長)

移動通信システムにおいて、家庭や小規模店舗向けの屋内設備として、安価なフェムトセル用超小型基地局装置を世界に先駆けて開発・実用化し、電波の有効利用に大きく貢献しました。



(株)NTTドコモの尾上誠蔵氏への総務大臣賞の授与

## 2 社団法人電波産業会会長賞の表彰

- (1) 「地上デジタルテレビジョン放送共同受信用省電力型ヘッドアンプの開発・実



用化」

地上デジタルテレビジョン放送共同受信省電力型ヘッドアンプの開発・実用化グループ

代表 久保 歳弘 殿

(財団法人NHKエンジニアリングサービス 受信技術部 副部長)

地上デジタルテレビ放送において、小規模共同受信施設用の省電力ヘッドアンプを開発・実用化し、辺地共同受信施設のデジタル化を低コストで実現しデジタル放送の難視解消に大きく貢献しました。



(財)NHKエンジニアリングサービスの久保歳弘氏への電波産業会会長賞の授与

(2) 「Ku帯船上地球局による海洋ブロードバンド衛星通信システムの実用化」

NTTコミュニケーションズ株式会社 Ku帯海洋ブロードバンド衛星通信システム実用化グループ

代表 芹田 寿博 殿

(NTTコミュニケーションズ株式会社 第二法人営業本部第三営業部 担当部長)

宇宙通信株式会社 Ku帯海洋ブロードバンド衛星通信システム実用化グループ

代表 森合 裕 殿

(宇宙通信株式会社 事業カンパニー営業本部防衛システム部 部長)

JSAT株式会社 Ku帯海洋ブロードバンド衛星通信システム実用化グループ

代表 塩田 幸生 殿

(JSAT株式会社 営業本部モバイル・ネットワーク事業部 担当部長)

日本電信電話株式会社 Ku帯海洋ブロードバンド衛星通信システム実用化グループ

代表 土田 敏弘 殿(日本電信電話株式会社 アクセスサービスシステム研究所 衛星通信サービス推進DP長)

海洋上の衛星通信において、Ku帯の通信衛星を用いた最大6Mbpsの双方向通信を可能とするシステムを実用化し、電波の有効利用に大きく貢献しました。



NTTコミュニケーションズ(株)の芹田寿博氏への電波産業会会長賞の授与



宇宙通信(株)の森合裕氏への電波産業会会長賞の授与



JSAT(株)の塩田幸生氏への電波産業会会長賞の授与



日本電信電話(株)の土田敏弘氏への電波産業会会長賞の授与

- (3) 「移動体通信網を活用したGPS測位システムの開発・事業化」  
寺本 浩之 殿  
(セコム株式会社 技術開発本部 開発センター通信グループ チーフエンジニア)

位置情報提供システムにおいて、ヒューマンリソースを加味した「さがす・みつける・かけつける」というサービスを事業化し、電波を有効に利用した安心・安全な社会作りに大きく貢献しました。





セコム(株)の寺本浩之氏への電波産業会会長賞の授与

- (4) 「次世代PHSのPHS MoUグループにおける世界標準化およびITU-Rにおける勧告化の推進」  
堀崎 修宏 殿 (前PHS MoUグループ議長)

広帯域無線アクセスにおいて、日本国産技術である次世代のPHSの標準化をPHS MoUグループ議長として主導し、電波の有効利用に大きく貢献しました。



前PHS MoUグループ議長の堀崎修宏氏への電波産業会会長賞の授与

- (5) 「携帯電話向けXMLデータの高圧縮/高速復号技術の実用化」  
KDDI株式会社 携帯電話向けXMLデータ高圧縮・高速復号サービス開発グループ  
代表 小林 亜令 殿 (KDDI株式会社 品川事業所KDDI研究所 課長補佐)

移動通信システムにおいて、受信側の信号処理負荷を低減したXMLデータの圧

縮・高速復号技術を初めて開発し、電波を有効に利用した携帯電話による大容量コンテンツの高速閲覧サービスの実用化に大きく貢献しました。



KDDI(株)の小林亜令氏への電波産業会会長賞の授与